

分野：①自然への愛着

活動情報シートA：外部公表用

(生活科「小さな仲間達」)

環境アドバイザー

西川昭三

対象 川口市立安行小学校 2年(98人)

所要時間



2時間

場所 安行小→安行原自然の森

実施時期

令和2年7月20日

概要

学校を出発して、安行原自然の森にて自然観察・自然遊び体験

プログラムの

ねらい

- ・安行原自然の森を散策し、動植物の様子を見たりさわったりする。
- ・安行原の湿地や大地・斜面に、どんな生きものがいるか調べる。

プログラムの内容

1 導入(7分)

講師紹介

マヤラン・ギンラン(絶滅危惧種)の紹介

行って良い場所

2 自然の森探検観察(75分)

- ・台地にて、マヤランを見学
- ・斜面林にて
クヌギ・コナラ・イヌシデ・アカシデの木々の
生きもの探し
- ・低地
ヤブカラシ・ガマ ザリガニ
- ・草遊び(やつでのウサギ、オオバコ相撲)

3, まとめ(8分)

- ・雨が沢山降ってきたため、一人発表して終了した。



受講者の反応

自分で捕まえた、ザリガニ・シオカラトンボなどを自慢そうに見せていた。

分野：①自然への愛着

生活科「小さななかまたち」

環境アドバイザー

横山 隆

対象 川口市立安行小学校 2年(98人)

所要時間



2時間

場所 安行原自然の森

実施時期

令和2年7月20日

概要

学校に隣接する自然地で、自然とふれあい、生き物観察をする。

プログラムの
ねらい

動物、植物など子供たちの興味のあるものを採取する。
分からない事があったらアドバイザーに質問する。
子供たちの生き物への関心が広がるようにする。

プログラムの内容

1. 始まりの会 (先生が進行)
あいさつ アドバイザー紹介
斜面林の仕組み・貴重種紹介
2. 活動
個別活動
虫とり・ザリガニとり・植物採集
アドバイザーに質問
3. まとめ (先生が進行)
見つけた生き物の紹介

御自身の活動の様子や使用する教材や器材の
写真を必ず1枚以上添付

※受講者等が写る場合は、被撮影者の了解を得たものにする等、プライバシーに配慮したものを御使用ください。

※掲載位置は自由です(裏面又は各欄中)

受講者の反応

バッタ、チョウ、ザリガニ、植物など、本物に触れることで、子供たちは生き生きと活動していました。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



分野：①自然への愛着

生活科「小さな仲間達」

環境アドバイザー

神山 裕則

対象 川口市立安行小学校 2年（98人）

所要時間



2時間

場所 安行小学校→安行原自然の森

実施時期

令和2年7月20日

概要

- ・学校を出発して、安行原自然の森にて、自然観察・自然遊び体験

プログラムの
ねらい

- ・安行原自然の森を散策し、動植物の様子を見たり触ったりする。
- ・安行原自然の森の湿地に、どんな生きものが居るか調べる。

プログラムの内容

1 導入（7分）

2 自然の森探検観察（■80分）

- ・台地にて、マヤラン等を見る。
- ・斜面林にて、クヌギ・コナラ・犬師で・アカシデの木々の生きもの探し。
- ・低地 ヤブカラシ・ヤツデのウサギ・オオバコ草相撲など。草遊びをいれる。
- ・湿地
 - ・カラムシ・ツユクサの色染め遊び

3, まとめ 見つけた物を発表し合う。



受講者の反応

- ・活動が楽しかった子というと、ほとんどの子が手を上げた。
- ・メヒシバのかんざしや、傘には、興味をしめした。
- ・いろいろな野草をまとめて、花束を作っていた子も居た。